



～羽黒山を仰ぐ小学校～ 上河内中央小学校だより

学校の合言葉
かしこく
やさしく
たくましく

令和7年度
12月発行
校長 岡田 信行

令和7年も残すところあとわずかとなりました。今月上旬の土曜授業日は、多くの保護者の皆様にご参観いただきありがとうございました。2学期前半はたくさんの行事がありましたが、天気に恵まれ、すべて予定通り実施することができました。いよいよ26日から、子供たちが楽しみにしている冬休みを迎えます。

地域の皆様、保護者の皆様、今年も多くのご協力をいただきましてありがとうございました。どうぞよいお年をお迎えください。

1年生 生活科「むかしあそびをしよう」 12月2日(火)

上河内地区老人クラブの皆様にご協力いただき、昔遊び体験をしました。9種類の伝承遊びを教えてくださるボランティアの皆様に挨拶をして、班ごとに各コーナーで昔遊びをしました。何度も練習するうちに上手になっていく様子も見られ、老人クラブの方々と楽しくふれ合うことができました。



全市一斉土曜授業 12月6日(土)

「うつのみやオープンスクール」として2~3校時を公開し、保護者の方々や地域の方々に子供たちの学習や生活の様子を参観していただきました。今年の土曜授業も、たくさんの方々に来校していただきました。また、ゆず活用事業へのご協力ありがとうございました。たくさんのゆずをご提供いただき、感謝申し上げます。



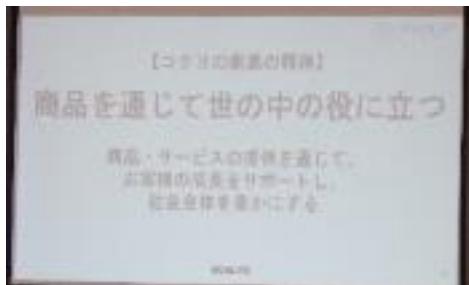
6年生 中学校乗り入れ授業 12月8日(月)

上河内地域学校園の交流連携事業として、上河内中学校の鈴木先生、中原先生にお越しいただきました。鈴木先生に6-1で国語を、中原先生に6-2で音楽の授業を行っていただきました。6年生は乗り入れ授業を通して、中学校の学習や生活への期待がますます高まったようです。



宮っ子「夢」教室 12月11日(木)

宇都宮市では、児童が将来の夢や希望、目標をいだき、やり抜く心を育むとともに、児童一人一人が様々な職業への関心を高め、働くことへの主体的な態度を育むキャリア教育の事業として、小学校5・6年生を対象とした「宮っ子『夢』教室」を今年度から全校で実施しています。今回は、コクヨ北関東販売株式会社から3名の方々をお招きし、会社の概要説明、入社動機や働いてみて感じていることなどのお話をしていただきました。子供たちはメモを取りながら真剣に聞いていました。



感謝の会 12月12日(金)

子供たちが安心して気持ちよく学校生活を送ることができるように、お手伝いをしてくださっているボランティアの皆さんをお招きして、児童会主催による「感謝の会」実施しました。この日を迎えるために、児童会の5・6年生を中心に、学年ごとに準備や練習をしてきました。当日は5・6年生が司会進行や招待者の紹介などを行い、クイズで楽しんだり歌やお手紙、花のプレゼントをしたりして感謝の気持ちを表すことができました。



地域学校園事業交付金 究極の学校プロジェクト事業について

究極の学校プロジェクトの目的 【令和7年度地域学校園事業交付金実施要領(学校教育課)より】

学校長の裁量を生かした創意工夫ある教育活動を実施し、活気あふれる、特色ある学校づくりの推進を図るとともに、主体的・自律的な学校経営を支援するための取組を財政支援することを目的とする。また、多面化する学校経営に対応する予算として、管理運営の経常経費の枠にとらわれない事業予算を学校長の裁量で計上することで、財政上の学校長の裁量を拡大することを目的とする。

上河内中央小学校究極の学校プロジェクト 今年度の取組について

○令和7年度交付金 188,000円

○事業内容

- ・地域と連携した活動の充実 「食農体験学習」「ゆずっこウォーキング」
- ・地域の方を講師とした学習活動の充実「わらすぐり・ぼうじば作り」
- 「昔遊び」「地域学習 伝統文化・自然・施設・産業・特産物等」
- ・学校環境整備「にこにこ班にドッジボール、ドッジビーを配置」

後日、別送信の「さくら連絡網」にて、保護者の皆様、地域協議会委員の皆様に、本事業の実施状況についての評価アンケートを実施します。ご協力をお願いいたします。